

まちのうごき			
面積	7.67km ²		
(5月1日現在)	(4月中)		
世帯数	18,467世帯	生まれた人	50人
人口	53,210人	亡くなった人	22人
男	26,117人	転入した人	439人
女	27,093人	転出した人	340人

広報 向日市

No.599

平成7年(1995年)6月1日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111



地下に雨水調整管渠が埋設される寺戸川1号幹線工事現場を視察する岡崎市長ら

梅雨に備え 防災パトロール 寺戸川周辺 浸水対策事業 雨水調整管渠を現場視察

梅雨期をまえに、5月17日(木)、岡崎市長をはじめ、高田京都府向日町地方振興局長、渡利乙訓土木事務所長ら府・市関係者約30人が参加して防災パトロールを行いました。

今回は久世北茶屋線から第4向陽小学校までの市道地下で計画し、一部着工している公共下水道寺戸川1号幹線築造工事現場(寺戸町八反田)を視察しました。

この計画は、第4向陽小学校西側から南側にかけての寺戸川周辺の浸水対策を目的としたもので、集中豪雨などで水量が

一定以上になると地下に埋設した調整管渠に寺戸川からあふれた水を一時的に流し込み、道路や田畑の冠水および住宅地の浸水を防ぐものです。

調整管渠は、直径4.5メートル、延長623メートルで、1万立方メートルの雨水を貯留できます。工事は地中を掘り進むシールド工法により、平成9年度中の供用開始を目指しています。

パトロール後の検討会では、今後も災害のないまちづくりに向け、防災対策に府市が協力して、積極的に取り組むことを確認しました。



6月は環境月間です

市では期間中、さまざまな行事を行います。この機会に、わたしたちの生活様式を見直すことから、住みよい環境づくりについて考えてみましょう。

5へ。※参加者には記念品を進呈します。



ごみ処理の過程などを見学し、ごみ減量と生活環境について学習します。

日時 6月23日(午後) 1時～4時30分

見学先 クリーンプラザおとくに(2)環境衛生組合・向日市天文館

対象 市民25人(申込順)

費用 無料

申込み 6月19日(月)までに電話で環境対策室(内線23)

トンボ観察調査

近年、トンボをあまり見かけなくなりました。これは、池や沼などの生息地が少なくなったことや、水の汚れが原因といわれています。

トンボは水中と空気中で生活するため、水陸とも環境が良いと生きていけません。トンボの住める

トンボ観察調査票

I トンボを見たことがありますか

(1)よく見かける (2)ときどき見かける
(3)ほとんど見かけない (4)全く見ない

II トンボを見たことがある人は

(1)トンボを見た場所(裏に簡単な地図を書いてください)
向日市 町 番地 目印()

(2)トンボを見た日時
月 日 天気
午前・午後 時 分頃

(3)トンボの数
①1匹 ②2~3匹 ③多数(約 匹)

(4)トンボを見た場所の付近の様子
①水田・畑 ②池・川 ③山・竹林
④住宅地 ⑤その他()

(5)トンボの種類(わかる場合のみ)
①アカトンボ ②シオカラトンボ
③イトトンボ ④その他()

III 観察調査員
住所()
氏名() 性別(男・女)
年齢(歳) 職業・学校名・学年等()

IV 感想

環境月間(6月)の行事	
5日(月)	花の苗の配布 160鉢 (午前9時~ 市役所玄関前)
6日(火)	環境保全街頭啓発 (午前11時~ ニチイ前) 公共施設周辺清掃 (市役所・公民館など)
8日(木)	カラオケパトロール 街路灯パトロール 放置自転車の指導
11日(日)	クリーンハイキング (市民体育館・車塚~勝山公園)
15日(木)	不法投棄パトロール トンボ観察調査 (期間6月15日~11月30日)
19日(月)	自動車騒音24時間調査
23日(金)	施設見学会 (クリーンプラザおとくにほか)
26日(月)	大気汚染調査

テーマ 地球とは
もっとなかよくなるはず

▶お問い合わせ
環境対策室(内線235)